

1 展示事業 ― 1-1 所蔵品展示

明治150年展 平成30年度

2018/5/18[金]-7/8[日]

明治期に急激な進展を遂げた日本の近代化は、政治、経済、産業、交通のみならず、人々の暮らしにまで及んだ。その変革は、一足飛びではなく欧化政策への反動や自国文化の見直しなどを経ながら、理想とする国とは何かという模索の中で進んでいった。本展では、明治/大正/昭和にかけて「世界の中の日本」を意識した社会基盤を形成していくにあたり、拠り所とした思想や文化体系の変遷を『美術』という範疇から洋の東西によってパノラマ展示し、「明治150年」以降の日本を考えていく上で抱えている課題や展望について、一世紀半という時間の流れの中で実感できる先人の偉業に学ぶ機会とした。

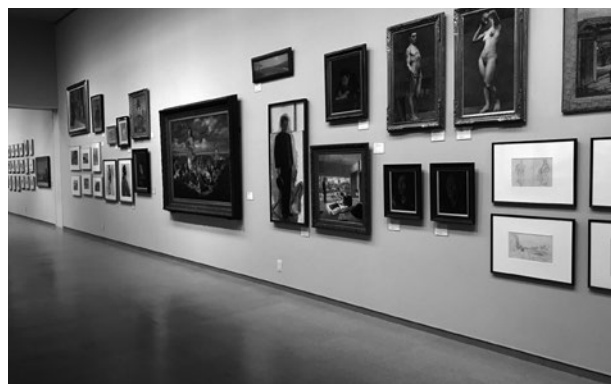
概要

会場：岐阜県美術館 展示室1-A,B,C,D,E

出品点数：230点

観覧料：一般 330 (270) 円、大学生 220 (160) 円、高校生以下無料
()内は20人以上の団体割引料金

作品リストは6ページ



岐阜県美術館リニューアルオープン記念 特別企画 ETERNAL IDOL 令和元年度

2019/11/3[日・祝]-12/20[金]

芸術の源泉、根幹にあるテーマ“ETERNAL IDOL=悠久の美、その永遠なるかたち”。心の作用が作り出す創造物としての美は、芸術家に絶対的な個による表現を許し、観る者に意識を解放させ生きる原動力となり証となる。有形無形の美の姿に永遠性を求める一方で、美の系譜を多様に解釈しはじめた現代に生きる私たちは、どのような美を見つめ、未来へ繋ごうとしているのか。本展では、芸術家が時代ごとに残してきた永遠の偶像、美のかたちを辿りながら、今日の美の在処を当館コレクションと個人コレクションにより探っていく。

概要

会場：岐阜県美術館 展示室1abc

出品点数：89点

観覧料：無料

作品リストは11ページ

関連企画

ギャラリートーク(11月3日)

記念講演会「永遠なる美について」(11月4日)

ナンヤローネ アートツアー(11月24日)



カラー・マジック 田口コレクションと安藤基金コレクションから

令和元年度

2020/1/9[木]-3/22[日]

「色」と「形」は造形の必須要素である。中でも色彩は、無意識のうちに人の身体や感情を刺激し誘導するような大きな力をもっている。本展では色の持つ特性と可能性を「マジック」と名付け、部屋ごとにテーマカラーを設定し、作品の組み合わせによる彩りの調和を意識して展示、紹介した。また選定作品は、当館所蔵品の重要な核である二つのコレクション、公益財団法人田口福寿会からの寄贈作品群である「田口コレクション」と、安藤鉦司氏の寄付金を原資とした美術基金からの寄贈作品群「安藤基金コレクション」に限定した。会場では解説パネルと目録によってそれぞれのコレクションのカラー（特徴）も紹介した。



概要

会場：岐阜県美術館 展示室1abcd,2b

※展示室1dは1月15日（水）から、展示室2bは2月9日（日）まで

出品点数：53点（会期中展示替あり）

観覧料：一般340（280）円、大学生220（160）円、高校生以下無料、（ ）内は20人以上の団体割引料金

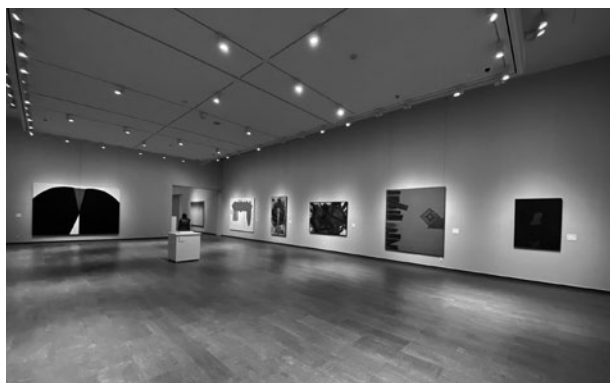
作品リストは14ページ



関連企画

ギャラリートーク「いろいろ・よもやま話」（1月19日、2月20日）

ナンヤローネ アートツアー（1月26日）



明治150年展

I 明治洋画パノラマ展望 日本とフランス (1868-1912)

◎印は寄託作品、*印は個人蔵
○印は6/17まで、●印は6/23から展示

作家名	作品名	制作年	素材・技法
シャルル・メリヨン	ブティ・ボン (小さい橋)	1850	エッチング、紙
	時計塔、パリ	1852	エッチング、紙
	ノートルダムの揚水場、パリ	1852	エッチング、紙
	モルグ (死体公示所)	1854	エッチング、ドライポイント、紙
	パリの両替橋	1854	エッチング、紙 (第5版)
	ピルエット通り、パリ、レアールの傍	1860	エッチング、紙
	ノートルダムの廻廊、パリ	1853	エッチング、紙
	パリの海軍省	1865	エッチング、紙
ロドルフ・プレスダン	村の入口	1861	エッチング、紙
	善きサマリア人	1861	リトグラフ、紙
	水車	1866	エッチング、紙
	パソル市場	1866	エッチング、紙
	魔法をかけられた家	1871	リトグラフ、紙
	水路	1880	エッチング、紙
	溪流	1884	リトグラフ、紙
ピエール・ビュヴィ・ド・シャヴァンヌ	《慈愛》のための習作	1893-94頃	油彩、紙 (画布で裏打ち)
ギュスターヴ・モロー	聖セバスティアヌスと天使	1876頃	油彩、板
	ピエタ	1854	油彩、画布
カミーユ・ピサロ	牛の番をする農婦、モンフォー	1875	油彩、画布
オディロン・ルドン	浅瀬 (小さな騎馬兵のいる)	1865	エッチング、ドライポイント、紙
	二人の小さな騎馬兵	1865	エッチング、ドライポイント、紙
	雷雲の下、騎馬兵	1866	エッチング、紙
	永遠を前にした男	1870頃	黒鉛、紙
	守護天使		黒鉛、紙
	滞船	1880頃	油彩、厚紙
	薔薇色の岩	1885頃	油彩、画布
	風景		油彩、画布
	海浜の岩		油彩、画布
ポール・ゴーギャン	ステファーン・マラルメの肖像	1891	エッチング、ドライポイント、エングレーヴィング、紙
	イア・オラナ・マリア (マリア様にご挨拶)	1894	水彩によるモノタイプ、紙
	十字架の下、マグダラのマリア	1894	モノタイプ、紙
	マナオ・トゥパパウ (彼女は死霊のことを考えている)	1894	リトグラフ、紙
山本 芳翠	洋風肖像画	1872-76頃	絹本着色
	福地源一郎の肖像	1876-77頃	油彩、画布
	ヴェルサイユにて	1880-81	水彩、紙
	白勢和一郎の肖像 (部分)	1880頃	油彩、画布
	若い娘の肖像	1880頃	油彩、画布
	裸婦 【重要文化財】	1880頃	油彩、画布
	灯を持つ乙女	1892頃	油彩、画布
	浦島図	1893-95頃	油彩、画布
	海浜風景		油彩、画布
	田舎家		水彩、紙
ジュディット・ゴートイエ (著)、山本 芳翠 (挿画)	『蜻蛉集』	1884	
山本 芳翠 (画)	『パリ・イリュストレ』	1884	
ジャン・フルー (著)、山本 芳翠他 (挿画)	『愛しき人』	1886	
ロベール・ド・モンテスキュー (著)、山本芳翠他 (挿画)	『蝙蝠』		
作者不詳	都の花 *		油彩、画布
浅井 忠	婦人像	1893	水彩、紙
ロデリック・アンソニー・オコナー	風景の中の横向きの二人の女	1895頃	リトグラフ、紙
ジョルジュ・デヴァリエール	アフロディテ	1899	油彩、板
アリストイド・マイヨール	山羊飼いの娘	1890頃	油彩、画布
アンリ・ル・シダネル	月下の川沿いの家	1920	油彩、画布

作家名	作品名	制作年	素材・技法	◎印は寄託作品、*印は個人蔵
				○印は6/17まで、●印は6/23から展示
エドヴァルト・ムンク	マドンナ ヴァンパイア II 罪	1895-1902 1895 1901	リトグラフ、紙 リトグラフ、紙 リトグラフ、紙	
シャルル・コッテ	海の国で	1908頃	油彩、厚紙	
原田 直次郎	花	1896	油彩、画布	
ポール・セリュジエ	森の中の焚火 行商の女 ブルターニュの思い出(若いブルターニュの女) 急流のそばの幻影または妖精たちのランデヴー 消えゆく仏陀ーオディロン・ルドンに捧ぐ	1895 1897 1916 1903 1895	油彩、画布 リトグラフ、紙 リトグラフ、紙 油彩、画布 油彩、画布	
長原 孝太郎	京都	1903	油彩、画布	
アンリ・ド・トゥールーズ・ロートレック	マルセル・ランデの胸像 ◎	1903	リトグラフ、紙	
中村 不折	男子立像 裸婦立像	1906-07頃 1912頃	油彩、画布 油彩、画布	
藤島 武二	浴室の女	1888	油彩、画布	
エドゥアール・ヴュイヤール	マドモワゼル・ジャクリーヌ・フォンテーヌの肖像	1892頃	木炭、パステル、紙(画布で裏打ち)	
エミール・ベルナール	ボンタヴェンの市場 孤独 伯爵夫人は髪をとかず	1892頃 1893 1896	油彩、画布 ジンコグラフ、紙 ジンコグラフ、紙	
アルマン・セガン	福音書記者聖ヨハネ、シャルル・フィリジェの素描に基づく	1893	エッチング、紙	
モーリス・ドニ	なでしこを持つ若い女 ばら色の船	1892頃 1893頃	油彩、画布 リトグラフ、紙	
牧野 伊三郎	鎧の袖 ◎ にわとり 嘉七像 嘉平治像 素描	1892 1894頃 1888-93頃 1900頃 1898頃	油彩、紙 油彩、紙 油彩、画布 油彩、画布 鉛筆、紙	
窪田 喜作	農家		油彩、画布	
作者不詳	猿曳図		油彩、画布	
北 蓮蔵	乃木大将の兵服による人物 岩倉邸行幸(習作) コンセルジュ 鍾馭図	不詳 1931頃 1936頃	油彩、画布 油彩、画布 油彩、画布 油彩、板	
安井 曾太郎	着衣婦人像1 男子立像	1904 1905	木炭、紙 木炭、紙	
矢野 倫真	風景		水彩、紙	

II 時代と画家 オディロン・ルドン

○ オディロン・ルドン	曲がりくねった樹		木炭、紙
○	樹(樹のある風景の中の二人の人物)	1865頃	木炭、紙
○	『夢のなかで』	1879	リトグラフ、紙
○	絶対の探求…哲学者	1880	木炭、紙
○	沼の花		木炭、紙
○	骸骨	1880頃	木炭、紙
○	気球	1883	木炭、黒チョーク、紙
○	悲嘆	1893頃	木炭、紙
○	手稿		木炭、紙
○	翼のある横向きの胸像(スフィンクス)	1898-1900頃	パステル、木炭、白チョーク、紙
○	カインとアベル		油彩、画布
○	アポロンの戦車	1906-07頃	油彩、画布
○	騎馬兵の戦い	1910頃	油彩、画布

II 時代と画家 山本芳翠

◎印は寄託作品、*印は個人蔵
○印は6/17まで、●印は6/23から展示

作家名	作品名	制作年	素材・技法
● 山本 芳翠	琉球漁夫釣之図	1887-88頃	油彩、画布
●	琉球令正婦人像 ◎	1887-92頃	油彩、画布
●	九州・琉球巡視記録画連作 桜島農夫之踊	1887-89	参考図版、(原資料：宮内庁 三の丸尚蔵館蔵)
●	九州・琉球巡視記録画連作 琉球中城之東門	1887-89	参考図版、(原資料：宮内庁 三の丸尚蔵館蔵)
●	九州・琉球巡視記録画連作 宗元寺舜天王之廟	1887-89	参考図版、(原資料：宮内庁 三の丸尚蔵館蔵)
●	九州・琉球巡視記録画連作 琉球東城旧跡之眺望	1887-89	参考図版、(原資料：宮内庁 三の丸尚蔵館蔵)
●	九州・琉球巡視記録画連作 那覇港之景	1887-89	参考図版、(原資料：宮内庁 三の丸尚蔵館蔵)
●	九州・琉球巡視記録画連作 ハブ、烏と闘う	1887-89	参考図版、(原資料：宮内庁 三の丸尚蔵館蔵)
●	厳島山中紅葉之図	1887-89	参考資料、(原資料：御物)
●	薩摩城山後面之図	1887-89	参考資料、(原資料：御物)
●	磐梯山破裂之図	1888	参考図版、(原資料：宮内庁 三の丸尚蔵館蔵)
●	明治二十七八年戦地記録図	1894-95	参考図版、(原資料：宮内庁 三の丸尚蔵館蔵)
●	明治美術会通常会員『小宴紀念』 金州(錦州)	1895	淡彩、絹
●	伊藤博文公肖像	1903	油彩、画布
●	遼陽附近写生図	1904	参考図版、(原資料：宮内庁 三の丸尚蔵館蔵)
●	海岸風景	1906	油彩、板
●	唐家屯月下歩哨図	1906	参考図版、(原資料：宮内庁 三の丸尚蔵館蔵)
●	作品名不詳 *	不詳	油彩、画布
● 松井 昇	明治美術会通常会員『小宴紀念』 晩春	1895	水彩、紙
● 浅井 忠	明治美術会通常会員『小宴紀念』 王師入遼東	1894	水彩、ペン、紙
● 原田 直次郎	明治美術会通常会員『小宴紀念』 風景	1895	水彩、紙
● 小山 正太郎	明治美術会通常会員『小宴紀念』 野津中将青石関ヲ過ク	1894	水彩、ペン、紙
● 合田 清	明治美術会通常会員『小宴紀念』 威海衛ノ進撃(黒田清輝原画)	1895	木版、紙
● 久米 桂一郎	明治美術会通常会員『小宴紀念』 猿橋初夏	1895	水彩、紙
● 岡田 三郎助	明治美術会通常会員『小宴紀念』 積藁	1895	水彩、ペン、紙
● 中沢 弘光	明治美術会通常会員『小宴紀念』 川の漁	1895頃	水彩、紙
● 石井 鼎湖	明治美術会通常会員『小宴紀念』 農婦	1895	水彩、紙
● 波々伯部 捨四郎	明治美術会通常会員『小宴紀念』 伯爵伊藤博文君肖	不詳	石版、紙
● 石田 益敏	明治美術会通常会員『小宴紀念』 風景	1895	水彩、紙
● 印藤 真楯	明治美術会通常会員『小宴紀念』 虚鐸之秘曲	1895	水彩、紙
● 本多 錦吉郎	明治美術会通常会員『小宴紀念』 野路のむら雨	1895	水彩、紙
● 東城 鉦太郎	明治美術会通常会員『小宴紀念』 軍人のいる風景	1895	水彩、紙
● 渡辺 文三郎	明治美術会通常会員『小宴紀念』 松島秋月	1895	水彩、紙
● 渡部 金秋	明治美術会通常会員『小宴紀念』 清盛之栄花(清盛の栄花)	1895	水彩、紙
● 渡部 審也	明治美術会通常会員『小宴紀念』 鹿のいる風景	1895	水彩、紙
● 河久保 正名	明治美術会通常会員『小宴紀念』 海辺風景	1895	水彩、紙
● 高橋 勝蔵	明治美術会通常会員『小宴紀念』 米国カルフォニア州タマルパエス山真景	1895	水彩、紙
● 高橋 源吉	明治美術会通常会員『小宴紀念』 山地師団長飲料水ヲ搜索ス	1895	水彩、ペン、紙
● 亀井 至一	明治美術会通常会員『小宴紀念』 少女	1895	水彩、紙
● 能勢 鶴次郎	明治美術会通常会員『小宴紀念』 静物	1895	水彩、紙
● 菊池 鍔太郎	明治美術会通常会員『小宴紀念』 彫刻写真	不詳	写真、紙
● 小柴 英侍	明治美術会通常会員『小宴紀念』 東照宮の景	不詳	石版、紙
● 小代 為重	明治美術会通常会員『小宴紀念』 静物	1895	水彩、紙
● 斎藤 知三	明治美術会通常会員『小宴紀念』 萬歳寿康(吉備神社真景)	1895	水彩、紙
● 佐野 昭	明治美術会通常会員『小宴紀念』 彫刻写真(可善真手命像)	不詳	写真、紙

◎印は寄託作品、*印は個人蔵
○印は6/17まで、●印は6/23から展示

作家名	作品名	制作年	素材・技法
● 三宅 克己	明治美術会通常会員『小宴紀念』 蓋平城東門図	1895	水彩、紙
● 北 蓮蔵	山本芳翠肖像	1939	油彩、画布

Ⅲ 戦争 画家の背後にあるもの

フランシス・デ・ゴヤ	『気まぐれ(ロス・カプリチオス)』 ◎	1799	エッチング、アクアティント、ドライポイント他、紙
オーギュスト・ロダン	イヴ	1883頃	大理石
オディロン・ルドン	『エドガー・ポーに』 ファエトンの墜落	1882 1905-06頃	リトグラフ、紙 油彩、板
ジョルジュ・ルオー	『ミセレーレ』から	1922-27 (1948 出版)	エッチング、アクアティント、エリオグラヴュール他、紙
岸田 劉生	自画像	1914	油彩、画布
鰐光	花園 ◎【登録美術品】	1940	油彩、画布
瑛九	海	1950	油彩、画布
松本 俊介	若い女1 若い女2	1946頃 1946頃	インク、紙 インク、紙
麻生 三郎	裸女 ◎	1947	油彩、画布
岡田 徹	黄昏による暗示	1937	油彩、画布

Ⅳ 熊谷守一とポール・ゴーギャン 2人のアルケミスト

オディロン・ルドン	ダブル・プロフィール		木炭、ペン、紙
ポール・ゴーギャン	ノアノア(かぐわしい) ナヴェナヴェ・フェヌア(かぐわしき大地) テ・ファルレル(愛しあう) テ・アトゥア(神々) アウティ・テ・パベ(川岸の女たち) 宇宙創造 マーナ・ノ・ヴァルア・イノ(悪霊の日) マナオ・トゥパパウ(彼女は死霊のことを考えている) テ・ポ(大いなる夜) マルレル(感謝)	1893-94 1893-94 1893-94 1893-94 1893-94 1893-94 1893-94 1893-94 1893-94 1893-94	木版、紙 木版、紙 木版、紙 木版、紙 木版、紙 木版、紙 木版、紙 木版、紙 木版、紙 木版、紙
熊谷 守一	スケッチ帳から 赤坊 伊豆大島 ◎ 鳥 ◎ 富士 ◎ 長良川 菜花 ◎ 水辺	1901-26 1926 1935 1930頃 1936 1936 1948 1950-60	鉛筆、水彩、紙 油彩、板 油彩、板 油彩、板 油彩、板 油彩、板 油彩、板 油彩、板

Ⅴ 同時進行する世界 文化/芸術の相互受容

オディロン・ルドン	蜘蛛 オフィーリア 花	1887 1901-02頃 1905-10頃	リトグラフ、紙 油彩、紙(板に貼付) 油彩、画布
ピエール＝オーギュスト・ルノワール	泉	1910頃	油彩、画布
ポール・ゴーギャン	洗濯女たち	1889	ジンコグラフ、紙
マックス・クリンガー	『手袋』から 『イヴと未来』から	1881 1880	エッチング、アクアティント、紙 エッチング、アクアティント、紙
アルフォンス・ミュシャ	花飾りを付けた娘	不詳	油彩、画布

作家名	作品名	制作年	素材・技法	◎印は寄託作品、*印は個人蔵
				○印は6/17まで、●印は6/23から展示
ジェームズ・アンソール	ひと騒がせな仮面 ベスト王	1895	エッチング、紙	
		1895	エッチング、紙	
マクシム・モフラ	波	1894	エッチング、アクアティント、紙	
エドヴァルト・ムンク	壺	1896	リトグラフ、紙	
長原 孝太郎	戯画 『とば糸 三』 残菊 明星	1892	水彩、ペン、紙	
		1895	活版印刷	
		1928	油彩、画布	
		1930	油彩、画布	
藤島 武二	公子像	1920頃	油彩、板	
石川 寅治	婦人図	1926	油彩、画布	
渡部 審也	房州風景	1910-20頃	油彩、画布	
北 蓮蔵	午の憩 薬打 ◎	1916	油彩、画布	
		1931	油彩、画布	
モーリス・ド・ヴラマンク	プレゾル(嵐の風景/冬の街)	1937	油彩、画布	
アンドレ・ドラン	若い婦人 ◎		油彩、画布	
熊谷 守一	裸婦 松 ◎	1948	油彩、板	
		1959	油彩、板	
パブロ・ピカソ	ランプの下の静物	1962	リノカット、紙	
青木 繁	海 ◎	1904	油彩、板	
ジョルジュ・ブラック	緑の円卓	1943頃	油彩、画布	
ジュール・パスキン	マリエッタの肖像	1928-29	油彩、画布	
藤田 嗣治	十字架の見える風景 ◎ 夢 猫	1920頃	油彩、画布	
		1925	油彩、画布	
		1949	油彩、画布	
小出 檣重	樹木のある風景 ◎	1910	油彩、板	
田中 比左良	カフェー・らくがき モガ美講釋	1929頃	水彩、紙	
		1929	水彩、紙	
宮地 志行	滝	1919	油彩、画布	
モイーズ・キスリング	花	1928	油彩、画布	
カイク・スーチン	吊るされた七面鳥	1925	油彩、画布	
木村 莊八	パンの会 ◎	1928	油彩、画布	
ジョアン・ミロ	人と月	1950	油彩、画布	
伊藤 敏博	静物	1921	油彩、画布	
荻須 高德	サン・ジェルマン・ロクセロワ、パリ モンマルトルの食料品店	1949	油彩、画布	
		1956頃	油彩、画布	
水谷 清	炬燵	1934	油彩、画布	
キシオ・ムラタ (村田箕史雄)	緑陰 楽器のある静物	1956	油彩、画布	
		1958	油彩、画布	

ETERNAL IDOL

作家名	作品名	制作年	素材・技法	所蔵
庭園				
アリストイド・マイヨール	地中海	1902-1905	ブロンズ	岐阜県美術館(田口コレクション)
ホール				
柳原 義達	風の中の鴉	1981	ブロンズ	岐阜県美術館
展示室1a				
ギュスターヴ・モロー	聖セバスティアヌスと天使 ピエタ	1876頃 1854	油彩、板 油彩、画布	岐阜県美術館 岐阜県美術館
カミーユ・ピサロ	牛の番をする農婦、モンフォー	1875	油彩、画布	岐阜県美術館(田口コレクション)
オディロン・ルドン	大きな樹 永遠を前にした男 薔薇色の岩 翼のある横向きの胸像(スフィンクス) オフィーリア 花の中の少女の横顔 オルフェウスの死 騎馬兵の戦い ペイルルバードのボブラ	1865-70頃 1870頃 1880 1898-1900頃 1901-02頃 1900-10頃 1905-1910頃 1910頃 制作年不詳	木炭、紙 黒鉛、紙 油彩、画布 パステル、木炭、白チョーク、紙 油彩、紙 油彩、板 油彩、画布 油彩、画布 油彩、紙	岐阜県美術館 岐阜県美術館 岐阜県美術館 岐阜県美術館 岐阜県美術館 岐阜県美術館 岐阜県美術館 岐阜県美術館 岐阜県美術館
山本 芳翠	白勢和一郎の肖像(部分) 裸婦【重要文化財】 浦島 若い娘の肖像 琉球令正婦人肖像	1880頃 1880頃 1893-95頃 1880頃 1887-92頃	油彩、画布 油彩、画布 油彩、画布 油彩、画布 油彩、画布	岐阜県美術館 岐阜県美術館 岐阜県美術館 岐阜県美術館 個人蔵(岐阜県美術館寄託)
ジョルジュ・デヴァリエール	アフロディテ	1899	油彩、板	岐阜県美術館
エミール=アントワヌ・ブールデル	アポロンのマスク	1900	ブロンズ	岐阜県美術館
アンリ・ル・シダネル	月下の川治いの家	1920	油彩、画布	岐阜県美術館
エドヴァルト・ムンク	マドンナ 罪	1895-1902 1901	リトグラフ、紙 リトグラフ、紙	岐阜県美術館 岐阜県美術館
エミール・ベルナール	ポンタヴェンの市場	1888	油彩、画布	岐阜県美術館
ポール・セリュジエ	森の中の焚火 急流のそばの幻影または妖精たちのランデヴー	1889-90頃 1897	油彩、画布 油彩、画布	岐阜県美術館 岐阜県美術館
ピエール・ボナール	テーブルの傍の黒猫	1897頃	油彩、画布	個人蔵
モーリス・ドニ	なでしこを持つ若い女	1896	油彩、画布	岐阜県美術館
モーリス・ド・ヴラマンク	プレゾル(嵐の風景/冬の街)	1937	油彩、画布	岐阜県美術館
北 蓮蔵	ハンモック	不詳	油彩、画布	(公財)日動美術財団
熊谷 守一	壺	1971	油彩、板	岐阜県美術館(田口コレクション)
ジョルジュ・ブラック	緑の円卓	1943頃	油彩、画布	岐阜県美術館(田口コレクション)
前田 青邨	祝日	1942	紙本着色	岐阜県美術館
川崎 小虎	夜の蔵	1912-16	紙本着色	岐阜県美術館
ジャン・アルプ	紙おもちゃから	1960	ブロンズ	岐阜県美術館
カーム・スーチン	吊るされた七面鳥	1925	油彩、画布	岐阜県美術館
伊東 深水	鏡	1947	絹本着色	岐阜県美術館
谷口 香泉	素描	1912-16	淡彩、紙	個人蔵
加藤 栄三	空	1958	紙本着色	岐阜県美術館

作家名	作品名	制作年	素材・技法	所蔵
細江 光洋	無題	不詳	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	白い手袋	不詳	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	襟巻き	不詳	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
ピエール・アレシンスキー	短絡	1988	エッチング、紙	岐阜県美術館(安藤基金コレクション)
ヴァレリアーノ・トルペアーニ	錨を上げる	1975	ブロンズ、アルミニウム、鉄	岐阜県美術館(田口コレクション)
ジュリオ・パオリーニ	聖堂のモデル、モデルの聖堂	1988	赤鉛筆、コラージュ、紙	岐阜県美術館(田口コレクション)
土屋 禮一	椿樹	2005	紙本着色	個人蔵(岐阜県美術館寄託)
日比野 克彦	PRESENT AIRPLANE	1982	アクリル絵具、ジェッソ、色鉛筆、墨、ボール紙、ダンボール、紙	岐阜県美術館(安藤基金コレクション)
傍島 幹司	Sweet Woods II	2016	油彩、画布	岐阜県美術館(安藤基金コレクション)
	Sweet Woods III	2016	油彩、画布	岐阜県美術館
	Sweet Woods IV	2018	油彩、画布	岐阜県美術館
展示室1b				
オーギュスト・ロダン	イヴ	1883頃	大理石	岐阜県美術館(田口コレクション)
オディロン・ルドン	絶対の探求…哲学者	1880	木炭、紙	岐阜県美術館
	沼の花	1880-85頃	木炭、コンテ・クレヨン、紙	岐阜県美術館
	手稿	1894頃	木炭、コンテ・クレヨン、パステル、紙	岐阜県美術館
	悲嘆	1893頃	木炭、紙	岐阜県美術館
	気球	1883	木炭、コンテ・クレヨン、紙	岐阜県美術館
ポール・ゴーギャン	『ノアノ』ナヴェナヴェ・フェヌア(かぐわしき大地)	1893-94	木版、和紙(自摺り)	岐阜県美術館
	タヒチ風景	1894頃	水彩によるモノタイプ、紙	岐阜県美術館
	十字架の下のマグダラのマリア	1894	水彩によるモノタイプ、紙	岐阜県美術館
	イア・オラナ・マリア(マリア様にご挨拶)	1894	水彩によるモノタイプ、紙	岐阜県美術館
	人物のいるマルケサス諸島の風景、または「楽園」	1902頃	水彩によるモノタイプ、紙	岐阜県美術館
藤田 嗣治	十字架の見える風景	1920頃	油彩、画布	個人蔵(岐阜県美術館寄託)
	猫	1949	油彩、画布	岐阜県美術館(田口コレクション)
	夢	1925	油彩、画布	岐阜県美術館(田口コレクション)
岡田 謙三	配置	1964頃	油彩、画布	岐阜県美術館
アントニ・タピエス	黒と四つの茶	1959	ミクストメディア、画布	岐阜県美術館
坂倉 新平	木と内なる光	1986	油彩、画布	岐阜県美術館
大巻 伸嗣	ECHO-Crystallization	2005	クリスタルパウダー、修正液、アクリル	岐阜県美術館(安藤基金コレクション)
展示室1c				
オディロン・ルドン	海浜の岩	制作年不詳	油彩、画布	岐阜県美術館
	神秘的な対話	1896頃	油彩、画布	岐阜県美術館
	眼をとじて	1900年以降	油彩、画布	岐阜県美術館
	眠る猫	制作年不詳	油彩、画布	個人蔵
シャルル・コッテ	海の国で	1908頃	油彩、厚紙	岐阜県美術館
エドヴァルト・ムンク	壺	1896	リトグラフ、和紙	岐阜県美術館
ポール・セリュジエ	消えゆく仏陀—オディロン・ルドンに捧ぐ	1916	油彩、画布	岐阜県美術館
熊谷 守一	牝猫	1959	油彩、板	個人蔵
	蝶	1948	油彩、板	個人蔵
青木 繁	海	1904	油彩、板	個人蔵(岐阜県美術館寄託)
藤田 嗣治	厨房	1950	油彩、厚紙	個人蔵(岐阜県美術館寄託)
	赤い頬の少女	1953	油彩、厚紙	個人蔵(岐阜県美術館寄託)
	二匹の猫を抱く少女	1955	油彩、厚紙	個人蔵(岐阜県美術館寄託)
	座る少女	1955	油彩、厚紙	個人蔵(岐阜県美術館寄託)
木村 荘八	パンの会	1928	油彩、画布	個人蔵(岐阜県美術館寄託)
巖光	花園【登録美術品】	1940	油彩、画布	個人蔵(岐阜県美術館寄託)
守 洞春	靈魂不滅	1972	多色木版、紙	岐阜県美術館

作家名	作品名	制作年	素材・技法	所蔵
篠田 桃紅	遠つ代	1964頃	墨、銀泥、画布	岐阜県美術館(安藤基金コレクション)
三尾 公三	海の詩(B)	1980	アクリル、板	岐阜県美術館(田口コレクション)
長谷川 喜久	白映に赤	2018	紙本着色	個人蔵

カラー・マジック

田口コレクションと安藤基金コレクションから

※会場の一部は1月15日(水)からオープン

※ リストは展示順

※No. 3 および No. 45~49は2月9日(日)まで展示、No. 4は2月11日(火)から展示

※T:田口コレクション A:安藤基金コレクション

作家名	作品名	制作年	素材・技法	備考
しろくろ White and Black				
オーギュスト・ロダン	イヴ	1883頃	大理石	T
藤田 嗣治	夢 猫	1925	油彩、半油性顔料、画布	T
		1949	油彩、画布	T
オディロン・ルドン	ダブル・プロフィール		ペン、木炭、紙	T
荒川 修作	裏から表へ ヘレン・ケラーあるいはヨゼフ・ボイスの肖像	1969	油彩、色鉛筆、画布	A
		1986	アクリル絵具、コラージュ、画布、樹脂、板	T
齋藤 隆	飛	1971	コンテ、紙	A
井田 照一	無題	1983	油彩、画布	A
伊藤 慶二	面	2010	陶	A
あか Red				
土屋 禮一	ブローチを付けた自画像	1972	紙本着色	A
猪熊 弦一郎	スクエア・イン・ザ・ウォーター	1970	アクリル、画布	A
白髪 一雄	地魔星雲裏金剛	1960	油彩、画布	A
嶋本 昭三	作品	1960	ペンキ、布、画布	A
元永 定正	せんとあかいろのかたち	1987	アクリル、画布	A
高橋 秀	記憶の風景	1988-89	アクリル、画布	A
あお Blue				
サム・フランシス	ファースト・ストーン	1960	リトグラフ、紙	A
辰野 登恵子	NOV-86-18	1986	木炭、パステル、水彩、紙	T
李 禹煥	線より 照応	1977	岩絵具、にかわ、画布	A
		2003	岩絵具、油、画布	T
三尾 公三	蒼天 月上る頃 夢幻空華 (B)	1990	アクリル、板	T
		1999	アクリル、板	T
		1999	アクリル、板	T
坂倉 新平	ブルーの根源-1	1998	油彩、画布	A
村井 正誠	役者	1953	油彩、画布	A
金子 潤	無題	1989	陶	A
みどり Green				
カミーユ・ピサロ	牛の番をする農婦、モンフォー	1875	油彩、画布	T
ジョルジュ・ブラック	緑の円卓	1943頃	油彩、画布	T
彦坂 尚嘉	P. S. P. 30 (森の神)	1989	アクリル、木	A
加納 光於	振りまわす巣房の下で I	1993	油彩、画布	A
傍島 幹司	Sweet Woods II	2016	油彩、画布	A
いろいろ Colorful				
山田 光	矩形の空間とパイプの立像	2001	陶、銀泥	A
諏訪 直樹	PH-01-8701	1987	アクリル、綿布	A
	PS-9053	1990	アクリル、綿布	A

作家名	作品名	制作年	素材・技法	備考	
川合 玉堂	春景秋景山水図	1918	絹本着色(裏箔)	T	
神戸 智行	いつもの時間	2009	紙本着色、箔	A	
辰野 登恵子	NOV-86-15	1986	パステル、水彩、紙	T	
村井 正誠	居なれば人々	1969	油彩、画布	A	
レーモ・ピアンコ	痕跡60C	1959	エナメル、金箔、ボード	A	
田中 敦子	'83B	1983	合成樹脂エナメル塗料、画布	T	
中西 夏之	ㄨ字型-左右の停止Ⅲ	1986	油彩、画布	A	
中村 一美	分散-視座Ⅲ	1990	油彩、画布	A	
ジョゼフ・アルパース	形成 分節	1972	シルクスクリーン、紙	A	
日比野 克彦	SWEATY JACKET	1982	アクリル絵具、色鉛筆、墨、ボール紙、風糸、針金、プラスチック	A	
野村 仁	励起する真空	1990	ガラス、大理石	A	
四代 田辺 竹雲斎 (小竹)	つながり-現在心・過去心・未来心	2013	黒竹、真竹	A	
金子 潤	無題	1978	陶	T	
	無題	1978	陶	T	
	無題	1978	陶	T	
	無題 (#105)	1985	陶	T	
サテライト Satellite					
ヴァレリアーノ・トルッピアーニ	錨を上げる	【ホール】	1975	ブロンズ、アルミニウム、鉄	T
アリスティド・マイヨール	地中海	【庭園】	1902-05	ブロンズ	T
小清水 漸	アララの舟	【庭園】	1992	銅、鉄、水、白大理石	A
ピエール＝オーギュスト・ルノワール	勝利のヴィーナス	【庭園】	1914	ブロンズ	T

常設展示

作家名	作品名	制作年	素材・技法
美術館ホール			
ジャコモ・マンズー	大きな枢機卿	1982	ブロンズ
庭園(正面)			
ピエール＝オーギュスト・ルノワール	勝利のヴィーナス	1914	ブロンズ
アリストイド・マイヨール	地中海	1902-05	ブロンズ
高橋 清	第3の太陽	1982	白御影石
李 禹煥	関係項	1987	鉄、自然石
大成 浩	風の影 No.1	1982	白御影石
榎倉 康二	壁	1971 (再制作1995)	コンクリート
小清水 漸	アララの舟	1992	銅、鉄、水、白大理石
杉浦 康益	陶による石の群	1985	陶
天野 裕夫	バオバブ・ライオン	2002	陶、ブロンズ
林 武史	立つ人―月見台	2010	安山岩
鯉江 良二	森ヲ歩ク	1995	アルミニウム、基盤、電球等
美術館ホール東側テラス			
郭 仁植	作品 86-ST	1986	米松、墨
庭園(北)			
田中 薫	七つの積み木	1982	ステンレス・スチール、鉄、モーター、タイマー

1 展示事業 ― 1-2 企画展

曝涼展

平成30年度

2018/4/10〔火〕-5/20〔日〕

2018年11月4日からの改修工事期間に向けて、作品を移動するにあたり、順次作品の状態調査を兼ねて展示した。作品の採寸・点検、文化財害虫の駆除ならびに予防を目的とした低酸素濃度処理の様子を紹介した。

概要

会場：岐阜県美術館 展示室3

出品点数：142点

観覧料：一般500(400)円、大学生400(300)円

()内は20名以上の団体料金、高校生以下無料

後援：岐阜県教育委員会

作品リストは20ページ

関連企画

作品鑑賞会(4月20日、5月18日)

学芸員による公開作業(4月25日、4月29日)

ナンヤローネットワークショップ「まもる箱ってナンヤローネ」(5月3日)

ナンヤローネアートツアー「曝涼展で《Such Such Such》」(5月12日)



さよなら、再会をここに

岐阜県美術館所蔵名品展

平成30年度

ルドン、ゴーギャン、山本芳翠、川合玉堂、熊谷守一、前田青邨…珠玉のコレクション

2018/7/10〔火〕-8/26〔日〕

岐阜県美術館の所蔵品は、開館から35年を経て、オディロン・ルドンの作品に関しては254点を数え、全体では4000点を超えるまでになった。海外の美術ではルドンを中心とした象徴主義の作品が充実し、日本の美術では川合玉堂、前田青邨、山本芳翠、熊谷守一、荒川豊蔵などの日本の美術界を代表する岐阜県関係作家の優れた作品群がコレクションの大きな柱となっている。本展は、当館コレクションの質の高さと豊かな量を提示することで、美術館への関心を喚起するとともに、リニューアルオープンへの期待を高めることを目標に企画した。山本芳翠《浦島》や川合玉堂《深林宿雪》、前田青邨《出を待つ》など美術館の「顔」として知られる代表作を筆頭に、絵画、版画、彫刻、工芸、現代美術など多彩なジャンルから名品を選びすぎり、また2018年7月に収蔵した最新のコレクションの代表作もあわせて140点に及ぶ多くの優れた作品を紹介した。

概要

会場：岐阜県美術館 展示室1d, 2b, 3

※展示室1d, 2bは7月14日(土)からオープン

出品点数：140点(会期中展示替あり)

観覧料：一般500円(400円)、大学生400円(300円)、高校生以下無料、()内は20名以上の団体料金

主催：岐阜県美術館、岐阜新聞社 岐阜放送

後援：NHK岐阜放送局、岐阜県教育委員会

協力：岐阜県社会保険協会

作品リストは23ページ

関連企画

ギャラリートーク「コレクションから『これ』一択!」前田青邨(7月14日、20日)

同上 ルドン(7月15日、27日)

同上 山本芳翠(8月17日、26日)

美術講座「岐阜県美術館 百『モノ』がたり」(7月16日)

作品鑑賞会「『迷』品案内」(7月20日・8月17日)

ワークショップ「郷土の名品、水うちわをつくろう」(8月5日)

コンサート「夏の昼下がり…ちょっとひと休憩。お琴でもいかがですか?」(7月29日)

ナンヤローネアートツアー「所蔵名品展で《Such Such Such》」(8月11日)



アートまるケット2018 Nadegata Instant Party 養老公園プロジェクト パーキング・プロムナード 2018/10/13[土]-11/25[日] 平成30年度

平成27年度から開催しているアートプロジェクト「アートまるケット」。4年目の平成30年度は、新展開として美術館を飛び出し、リサーチをベースにしながら地域コミュニティを巻き込んだ作品を国内外で発表してきたNadegata Instant Party(中崎透+山城大督+野田智子)を招聘し、養老公園を舞台に地域資源を掘り起こすプロジェクトを展開した。

Nadegata Instant Partyは、《養老天命反転地》へのオマージュともいえる全長110mの回廊型作品を発表した。

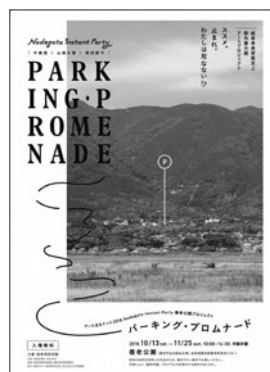
概要

会場：養老公園(養老郡養老町)
観覧料：無料

作品リストは26ページ

関連企画

グランドオープンイベント 大垣養老高等学校瓢箪倶楽部ワークショップほか(10月14日)
アトラクションハウスツアー(10月21日)
楽日初日トークイベント「アートまるケット」の全貌(11月3日)
アートオリエンテーリング(11月10日)
ナンヤローネアートツアー(11月18日)
Nadegata Instant Party「プロム・パーティー」イベント(11月23日)
クロージングイベント 大垣養老高等学校瓢箪倶楽部ワークショップほか(11月25日)



岐阜県美術館リニューアルオープン記念 特別企画 セカンド・フラッシュ 令和元年度 2019/11/3[日・祝]-2020/1/5[日]

1年間の休館を機に取り組んだ4つの館外企画(Nadegata Instant Party×養老公園、平野真美×岐阜盲学校、松本和子×生涯学習センターきらり、宮田篤+笹萌恵×岐阜県図書館)を再構成し、作品の価値の普遍化や共有を試みた。同時に、関係者の声や開催地を紹介し、社会や地域と関わる美術館の新たな可能性を提示した。タイトルは、「芽吹き(flush)」と「閃光、ひらめき(flash)」を表し、美術館での発表を収穫と位置付けたものである。

概要

会場：岐阜県美術館 展示室3ほか
観覧料：無料

作品リストは26ページ

関連企画

出品作家4組のリレートーク(11月3日)
アートまるケット「岐阜の食でおいしさまるケ」再び! フードショップ特別出店(11月3日)
カジュアルトーク 再会!松本和子×北方町の方々(11月4日)
紅茶を楽しむTea Party!ワークショップ(11月23日)
ギャラリートーク「担当学芸員といっしょにセカンド・フラッシュ(展)を味わおう!」(12月20日)
カジュアルトーク Nadegata Instant Party×平林恵×福井清治(12月21日)
平野真美×ナンヤローネ アートツアー(12月22日)
宮田篤+笹萌恵ワークショップ「おはなしあそび 微分帖」(1月4日)



岐阜県美術館リニューアルオープン記念特別企画
令和改元記念事業
イメージする力、生きる力—
ある日の『美術と教育』の出来事 令和元年度
2019/11/3〔日・祝〕-2020/1/5〔日〕

岐阜県美術館のリニューアルオープン記念企画展、第3弾。岐阜県の幼稚園、小学校、中学校、高等学校で製作された作品や、行われている美術教育の実践例に加え、東京藝術大学の協力のもと、全国の学校実践例も展示紹介した。

また、ワークショップやトークディスカッションなど一般参加型のプログラムを通じて、広く生きる力を育むための美術教育の可能性を検証した。

概要

会場：岐阜県美術館 展示室3ほか
観覧料：無料
後援：岐阜県教育委員会
協力：東京藝術大学

関連企画

シンポジウム「イメージする力、その先にあるもの」(11月3日)
ギャラリートーク(11月3日・15日・12月7日)
ナンヤローネットワークショップ(12月1日)
GIFUワークショップギャザリングVol.5(12月15日)
トークディスカッション「イメージする力を育むためにできること」(1月5日)



アートまるケット
アーティストがワタシントコにやって来た!
岐阜県の滞在制作レビュー 令和元年度
2020/3/3〔火〕-7/5〔日〕

アートまるケット第5回目は、岐阜県内で行われているアーティスト・イン・レジデンス(滞在制作)事業および施設を調査し紹介した。「美濃・紙の芸術村」で滞在したポーランドの作家の和紙を使った作品も展示した。

新型コロナウイルス対策によるイベントの中止をうけ、森下真樹のソロのダンス作品《運命》を美術館で撮影し、期間限定配信を行った。5000回程度の視聴回数があった。

概要

会場：岐阜県美術館 展示室2b,2c
観覧料：一般340円(280円)、大学生220円(160円)、高校生以下は無料
()内は20名以上の団体料金 ※観覧券は展示室1で同時開催中の所蔵品展と共通料金
協力いただいた滞在制作事業者あるいは事業名：東座AIR、可児市文化創造センターala、GIDS[Gifu Indie Design Sessions]、情報科学芸術大学院[IAMAS]、飛騨の森でクマは踊る[Hidakuma]、美濃・紙の芸術村[現・Mino Art Info]、美濃加茂市民ミュージアム

作品リストは27ページ

関連企画

森下真樹+岐阜県美術館
「ベートーヴェン 交響曲第5番『運命』を贈る」
配信期間3月20日14:00~6月14日



企画展 曝涼展

※ 会期中、展示替有。リストは出品順。

作家名	作品名	制作年	素材・技法
池田 虹影	家鴨	1912	絹本着色
今村 紫紅	蟠龍	1915頃	絹本着色
垣内 右嶺	楊柳観音 山水	不詳 不詳	紙本墨画淡彩 紙本墨画
垣内 雲嶺	鍾馗 水墨山水 雛図	不詳 不詳 不詳	絹本墨画淡彩 紙本墨画 絹本墨画淡彩
狩野伊川院栄信	松樹棲鶴・南極壽星・竹間遊鶴	不詳	絹本着色
川合 玉堂	杜子美図 鍾馗図	1905 1902	絹本着色 絹本墨画
玉舎 春輝	磯辺	1933	絹本着色
熊谷 守一	竹 鍾馗（鍾馗） 鶺鴒 雨蛙 梅に鶯	1953 1940年代 1950年代 1940年代 1950年代	紙本墨画淡彩 紙本墨画淡彩 紙本墨画淡彩 紙本墨画淡彩 紙本墨画淡彩
川崎 小虎	砂丘の村（房州シリーズ） 川口（房州シリーズ） 水田（房州シリーズ） 漁村（房州シリーズ） 荷車（房州シリーズ） 加工場（房州シリーズ） 砂丘のカラス（房州シリーズ） 塩工場（房州シリーズ） 集乳車（房州シリーズ） 倉庫のある道（房州シリーズ） 午后（房州シリーズ） 牛のいる家（房州シリーズ） 帰漁（房州シリーズ） 夕の磯（房州シリーズ） 池（水郷シリーズ） 四ツ手網（水郷シリーズ） 水の郷（水郷シリーズ） 六月の頃（水郷シリーズ）	1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃 1935頃	紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ 紙、コンテ
土屋 禮一	時 輝 水たまり 自転車 夕暉 映河	1997 2009 1969 1970 1993 1996	紙本着色 紙本着色 紙本着色 紙本着色 紙本着色 紙本着色
沖野 清	空A	1964	油彩、漆、紙
李 禹煥	風と共に	1987	岩絵具、油、画布
白髪 一雄	地魔星雲裏金剛	1960	油彩、画布
高橋 秀	記憶の風景	1988 - 89	アクリル、画布
川端 実	RECTANGLE RED (1)	1981	アクリル、画布
村井 正誠	三人の巨匠たち	1979	油彩、画布
樋田 伸也	通り過ぎた風景 不確かな風景	1983 1978	油彩、画布 油彩、画布
傍島 幹司	赤と白の時間	2003	油彩、画布
奥村 晃史	地上の食卓	2009	油彩、画布

作家名	作品名	制作年	素材・技法
日比野 克彦	SHOE WEDDING CAKE AIRPORT UPRIGHT PIANO SHINJUKU SPECIAL	1983 1980 1981 1984 1983	ダンボール、ボール紙、アクリル絵具、色鉛筆、ハトメ、針金 ダンボール、アクリル絵、色鉛筆、風糸、紙 ボール紙、ダンボール、アクリル絵具 ダンボール、クラフト紙、アクリル絵具、色鉛筆、風糸 ダンボール、アクリル絵具、チャコールペンシル、色鉛筆、墨、紙
井田 照一	Surface is the Between—Between Vertical and Horizon : Garden Project—Locus Sutra— "Descended Level—Well from Karma No.17"	1987 - 88	型に入れて作られた泥だらけの紙、裏面から水彩、 古い着物、紗織物、小枝、骨 (ボードのケースに貼付)
田中 敦子	'83B	1983	合成エナメル樹脂、画布
杉全 直	圧	1962	油彩、画布
磯辺 行久	WORK 62	1962	ミクストメディア
島田 勝吾	森の顔 D-1 森の人	1998 1995	鉛筆、色鉛筆、紙 鉛筆、色鉛筆、紙
パトリック・トザニ	公共広場 高層都市 雨 雨プラス	1983 1983 1986 1986	写真(チバクローム・プリント)、印画紙 写真(チバクローム・プリント)、印画紙 写真(チバクローム・プリント)、印画紙 写真(チバクローム・プリント)、印画紙
大嶽 有一	La Paroi - I La Paroi - II Figure XVI Les Figures - Tôles	1986 1986 1984 1986	鉄、木 鉄、木 鉄 鉄、木
幸野 煤嶺	四季草花図屏風	明治期	紙本着色
宗廣 力三	茶地山波文様絣着物	1980	紬、絹
荒川 豊蔵	秋茶碗 黒唐津茶碗 銘老松 呉須赤絵茶碗 信楽茶碗 染付馬絵茶碗	1977 1975 1971頃 1976頃 1975	陶器 陶器 磁器 陶器 磁器
小山 富士夫	柿釉茶碗 銘知足 種子島茶碗 銘柴垣	1969 1974	陶器 陶器
林 景正	黄瀬戸胴紐茶碗	1977	陶器
山田 喆	灰釉茶碗 銘一文字 染付詩文陶額 玳皮蓋釉飾皿「花」	不詳 不詳 1963-65頃	陶器 陶 陶器
浜田 庄司	柿釉草絵壺	不詳	陶器
荒川 豊蔵	染付閑居作陶之図四方皿 黒釉四方膳形鉢 染付茄子図鉢 志野梅絵徳利	1971 1955頃 1979-81 1971頃	磁器 陶器 磁器 陶器
荒川 武夫	紅梅文鉢	1981	陶器
山田 喆	御本手茶碗 柿釉抜蠟天目茶器 伊羅保釉文字文皿 白化粧詩文掻取湯呑 草花文四方皿	不詳 不詳 不詳 不詳 1943	陶器 陶器 陶器 陶器 陶器
前田 青邨	烟雲古塔	1924	絹本墨画
川合 玉堂	養老図 鵜飼図 破墨山水 破墨山水 竹雀	1902 1902 1913頃 1916 1919頃	絹本着色 絹本着色 紙本墨画 紙本墨画 紙本墨画
佐々木 尚文	桐花・白鳳・緑竹	昭和初期	絹本着色
川崎 小虎	沼三題 かいつむり 冬日	1940 1940	紙本着色 紙本着色

作家名	作品名	制作年	素材・技法
玉舎 春輝	万里長城	1933	絹本着色
熊谷 守一	鯉幟 蛇行 鷺鳥	1950年代 1950年代 1950年代	紙本墨画淡彩 紙本墨画淡彩 紙本墨画淡彩
坂井 範一	若竹 雪竹	1959頃 1959頃	紙本着色 紙本着色
宗廣 力三	どぼんこ染黄地立涌文様 絣着物	1983	絣、紬、絹
作者不詳	志野絵垣茶碗		陶器
竹陰紹智(比老斎)	黒茶碗 銘かつら桶	18世紀後半	陶器
作者不詳	黄瀬戸茶碗 銘柴舟	大正末~昭和初期	陶器
山田 喆	御本模茶碗 白化粧詩文壺 黒釉詩文壺	1932以降 1961頃 不詳	陶器 陶器 陶器
山田 光	柿釉搔取壺	1947	陶器
宗廣 力三	初期郡上紬 裂地	昭和30年代	絣、紬、絹
坂井 範一	鶉飼 風景 水	不詳 1927 1960頃	油彩、画布 油彩、画布 油彩、画布
加賀 孝一郎	處女像 富士子 婦女扇面図 今村教会(久留米市)	1943 1948 1980 1983	油彩、画布 油彩、板 油彩、画布 油彩、画布
北川 五郎	母の像 父の像	1946 1948	油彩、画布 油彩、画布
小寺 健吉	青衣婦人像	1941	油彩、画布
宇野 一	パリの建物	1964	油彩、画布
大沢 昌助	夏の日	1938	油彩、画布
大久保 作次郎	青物市場	1930	油彩、画布
執行 正夫	作品	1956	油彩、画布
井田 照一	無題	1983	油彩、画布
中西 夏之	㌚字形—左右の停止Ⅲ	1986	油彩、画布
菅井 汲	散歩する鬼	1961	油彩、画布
猪熊 弦一郎	形の対話	1985	油彩、画布
田淵 安一	逆流 雷雨 花霊 No.4 季節の航跡	1960 1961 1993 1984	油彩、画布 油彩、画布 油彩、画布 油彩、画布
小清水 漸	レリーフ '80-3	1980	木(桂)

さよなら、再会をここに 岐阜県美術館所蔵名品展

※ 会期中、展示替有。リストは展示順。

作家名	作品名	制作年	素材・技法
作者不詳	遊鶴図花瓶	明治中期頃	銅胎有線七宝
川合 玉堂	老松図 駒ヶ嶺 柳蔭閑話図 老松蒼鷹 深林宿雪	1891 1914 1922 1928 1936	紙本金地墨画 絹本着色 紙本着色 絹本墨画淡彩 絹本着色
玉舎 春輝	貴妃追夢	1926	絹本着色
前田 青邨	大久米命 囚はれたる重衡	1907 1908	絹本着色 絹本着色
川崎 小虎	うどんげの花を植える女	1912	紙本着色
山本 芳翠	琉球漁夫釣之図 浦島図	1887-88頃 1893-95頃	油彩、画布 油彩、画布
藤島 武二	浴室の女	1906-07頃	油彩、画布
熊谷 守一	蠟燭	1909	油彩、画布
岸田 劉生	自画像	1914	油彩、画布
長原 孝太郎	明星	1930	油彩、画布
五代 加藤 幸兵衛	金襴手呉須草花絵水指	1975	陶器
小山 富士夫	種子島茶碗 銘柴垣	1974	陶器、焼締
荒川 豊蔵	瀬戸黒茶碗 銘播磨 志野茶碗 銘望洋 志野茶碗 銘早春	1945 1977 1978-79頃	陶器 陶器 陶器
塚本 快示	青白磁大皿	1979	磁器
加藤 卓男	三彩花器 銘爽容	1990	陶器
鈴木 蔵	志野茶碗 志野茶碗	1992 2017	陶器 陶器
加藤 孝造	瀬戸黒茶碗	2017	陶器
山田 喆	天目釉壺「霞雨霜雪」	1947	陶器、天目釉
山田 光	塔	1963	陶(織部釉)
宗廣 力三	藍地緋に丸文様緋着物	1985	紬、絹
土屋 順紀	紋紗着物「桃花源」 紋紗着尺「夏菊」	2011 2003	紋紗、緋、絹 紋紗、緋、絹
宗廣 力三	藍地麦文様緋着物	1977	緋、紬、絹
土屋 順紀	紋紗着物「妙音」 紗着尺「細ら川」	2010 1998	紋紗、緋、絹 紗、緋、絹
塚本 快示	青白磁合子	1982	磁器
各務 鑛三	飾り皿 銘祈り	1929	クリスタルガラス、グラヴェール
熊谷 守一	萬の像 ヤキバノカエリ 百日草 朝のはちまり 夕映 壺	1950 1956 1961 1969 1970 1971	油彩、板 油彩、画布 油彩、板 油彩、板 油彩、板 油彩、板
奥村 土牛	犢	1923	絹本墨画
伊東 深水	鏡	1947	絹本着色

作家名	作品名	制作年	素材・技法
前田 青邨	ラ・プランセス	1957	紙本着色
川合 玉堂	日光裏見瀧	1903頃	絹本着色
前田 青邨	出を待つ	1955	紙本着色
横山 大観	月明(旧題:前赤壁)	1913	絹本着色
川崎 小虎	沈鐘	1965頃	紙本着色
オディロン・ルドン	ダブル・プロフィル 滞船 絶対の探求・・・哲学者 悲嘆 手稿 まなざし ポール・ゴビヤールの肖像 女漁師 窓辺の女 月桂冠をかぶった女の横顔 花の粹組みの中の左向きの横顔 『夢のなかで』Ⅷ 幻視 光の横顔 天上の芸術 ブリュンヒルデ(神々の黄昏) 『聖アントワヌの誘惑』第三集Ⅳ 私の接吻には、お前の心のなかで とろける果実の味わいがある!・・・私を馬鹿にするのだね!さようなら! 『聖アントワヌの誘惑』第三集Ⅸ　・・・私は孤独のうちに 沈んだ。私はうしろの木に住んでいたのだ 『聖アントワヌの誘惑』第三集ⅩⅥ 私はいつまでも偉大なイシス!まだ 誰も私のヴェールをかかげたものはいない私の果実が太陽なのだ! 『聖アントワヌの誘惑』第三集ⅩⅩ 死神:私のおかげで お前も本気になることができるのだ。さあ抱き合おう	1880頃 1880 1893頃 1889-94頃 1900 1879 1886 1894 1894 1896 1896 1896 1896	ペン、木炭、紙 油彩、厚紙 木炭、紙 木炭、紙 木炭、紙 パステル、木炭、コンテ・クレヨン、紙 パステル、紙 パステル、紙 木炭、紙 木炭、紙 木炭、チョーク、黒鉛、紙 リトグラフ、紙 リトグラフ、紙 リトグラフ、紙 リトグラフ、紙 リトグラフ、紙 リトグラフ、紙 リトグラフ、紙
ウジェーヌ・ドラクロワ	『ファウスト』9.マルガレーテを誘惑するファウスト 『ファウスト』11.糸車のマルガレーテ 『ファウスト』17.夜、広野を駆けるファウストとメフィストフェレス	1825-27 1825-27 1825-27	リトグラフ、紙 リトグラフ、紙 リトグラフ、紙
オーギュスト・ロダン	イヴ	1883頃	大理石
エミール＝アントワヌ・ブールデル	アポロンのマスク	1900	ブロンズ
ロドルフ・プレスダン	死の喜劇(ロドルフィーヌ版) 善きサマリア人	1854 1861	リトグラフ、紙 リトグラフ、紙
ギュスターヴ・モロー	ピエタ	1854	油彩、画布
カミーユ・ピサロ	牛の番をする農婦、モンフコー	1875	油彩、画布
ピエール＝オーギュスト・ルノワール	泉	1910頃	油彩、画布
エミール・ベルナール	ボンタヴェンの市場	1888	油彩、画布
モーリス・ドニ	なでしこを持つ若い女	1896	油彩、画布
ポール・ゴーギャン	ノアノア(かぐわしい) マナオ・トゥバ・パウ(彼女は死霊のことを考えている) ナヴェナヴェ・フェヌア(かぐわしき大地) タヒチ風景 人物のいるマルケサス諸島の風景または「楽園」	1893-94 1893-94 1893-94 1894頃 1902頃	木版多色刷り、紙 木版多色刷り、紙 木版多色刷り、紙、赤茶色の手彩色 水彩によるモノタイプ、紙 水彩によるモノタイプ、紙
ポール・セリュジエ	森の中の焚火	1888-90頃	油彩、画布
エドヴァルト・ムンク	罪 マドンナ ヴァンパイアⅡ	1901 1895-1902 1895	リトグラフ、紙 リトグラフ、紙 リトグラフ、紙
藤田 嗣治	猫 夢	1949 1925	油彩、画布 油彩、画布
ジュール・バスキン	マリエッタの肖像	1928-29	油彩、木炭、鉛筆、画布
カーム・スーチン	吊るされた七面鳥	1925	油彩、画布
モーリス・ド・ヴラマンク	ブレゾル(嵐の風景/冬の街)	1937	油彩、画布

作家名	作品名	制作年	素材・技法
ジョルジュ・ブラック	緑の円卓	1943頃	油彩、画布
マルク・シャガール	『サーカス』1	1967	リトグラフ、紙
	『サーカス』4	1967	リトグラフ、紙
	『サーカス』9	1967	リトグラフ、紙
	『サーカス』11	1967	リトグラフ、紙
	『サーカス』15	1967	リトグラフ、紙
	『サーカス』22	1967	リトグラフ、紙
	『サーカス』23	1967	リトグラフ、紙
『サーカス』33		1967	リトグラフ、紙
パブロ・ピカソ	ランプの下の静物	1962	リノカット、紙
ジョルジュ・ルオー	『ミセレーレ』Ⅰ 神よ、われを憐れみたまえ、あなたのおお いなる慈しみによって	1923	エリオグラビュール、アクアティント、ドライポイント他、紙
	『ミセレーレ』Ⅵ われらは苦役囚ではないのか?	1926	エリオグラビュール、アクアティント、ドライポイント他、紙
	『ミセレーレ』Ⅷ 自分の顔をつくらぬ者があるのか?	1923	エリオグラビュール、アクアティント、ドライポイント他、紙
ジャン・アルプ	紙おもちゃから	1960	ブロンズ
アルナルド・ボモドーロ	ディスコ	1982-83	ブロンズ
ピエール・スーラージュ	エッチングXXXV	1979	エッチング、紙
ルーチョ・フォンタナ	6点のエッチング(空間概念)	1964	エッチング、穴、インク、紙
エドワード・ルシェ	虫	1972	リトグラフ、紙
フランシス・ベーコン	闘牛のための習作 No.1	1978	リトグラフ、紙
クロード・ヴィアラ	反復	1970	染料、画布
ジョアン・ミロ	人と月	1950	油彩、画布
矢橋 六郎	ミコノスタ照	1979	油彩、画布
山口 薫	画室の森	1949	油彩、画布
村井 正誠	地中海	1980	油彩、画布
山口 長男	作品(かたち)	1954頃	油彩、ベニヤ板
岡田 謙三	配置	1964頃	油彩、画布
荒川 修作	裏から表へ	1969	油彩、色鉛筆、画布
鯉江 良二	土に還る	1971	シェルペン
荒川 修作	名前のない耐えているものⅠ	1958 (再制作 1986)	セメント、綿、布、木
猪熊 弦一郎	スクエア・イン・ザ・ウォーター	1970	アクリル、画布
李 禹煥	線より	1977	岩絵具、にかわ、画布
篠田 桃紅	日かげ日なたA	1982	墨、銀泥、銀地
坂倉 新平	ブルーの根源-1	1998	油彩、画布
荒木 高子	黒いページのある聖書	1986	陶土、磁器土
伊藤 慶二	面	2010	陶
遠藤 利克	天使のためのプラン	1989	鉛筆、チョーク、タール、煤、(火)、鉄、木
加藤 東一	白夜	1969	紙本着色
加藤 栄三	空	1958	紙本着色
土屋 禮一	雲	1995	紙本着色
加藤 良造	山水境	2014、2015	紙本着色
東 正之	青釉壺	2014	青釉、陶器
神戸 智行	いつもの時間	2009	紙本着色、箔

作家名	作品名	制作年	素材・技法
若尾 経	象牙瓷合子	2014	象牙瓷、陶器
岡村 智晴	orbit	2017	紙本着色
鈴木 徹	緑釉花器	2012	緑釉、陶器
長谷川 喜久	CIRCUS	1998	紙本着色

アートまるケット2018 Nadegata Instant Party 養老公園プロジェクト パーキング・プロムナード

作家名	作品名	制作年	素材・技法
Nadegata Instant Party (中崎透+山城大督+野田智子)	Parking Promenade//パーキング・プロムナード Human Driving School/わたしがたわしで死なないための18の教習	2018	車、ユニットハウス、櫓、木材、映像他

セカンド・フラッシュ

作家名	作品名	制作年	素材・技法
Nadegata Instant Party (中崎透+山城大督+野田智子)	Parking Promenade	2018-19	写真、木材、映像他
平野真美	蘇生するユニコーン	2014-	樹脂、シリコン、ラテックス、人工毛、 エアーコンプレッサー、送液ポンプ他
平野真美	手のためのタビスリー	2019	シリコン、アクリル、送液ポンプ他
松本和子	いぶきがきらり	2019	壁材に漆喰・顔料・布、ブオンフレスコ技法、 ストラップ技法
宮田篤+笹萌恵	ペンびぶんフレンドクラブセンター ギふ	2019	紙、封筒、フェルト、プラスチックダンボール他

アートまるケット アーティストがワタシントコにやって来た!

岐阜県の滞在制作レビュー

作家名	作品名	制作年	素材・技法
マルタ・ボジック	Shadows 1	2019	紙、発泡スチロール、紙、発泡スチロール、ケーブル、LEDライト
	Shadows 2	2019	紙、発泡スチロール、紙、発泡スチロール、ケーブル、LEDライト
	Shadows 3	2019	紙、発泡スチロール、紙、発泡スチロール、ケーブル、LEDライト
	Shadows 4	2019	紙、発泡スチロール、紙、発泡スチロール、ケーブル、LEDライト
	Shadows 5	2019	紙、発泡スチロール、紙、発泡スチロール、ケーブル、LEDライト
	Waterfalls 1	2019	和紙、木版画
	Waterfalls 2	2019	和紙、木版画
	Waterfalls 3	2019	和紙、木版画
	無題	2019	和紙、木版画
	無題	2019	和紙、木版画(3点)
マウゴジャータ・マルヴィーナ・ニェスボジェヴァーナ	TSUKIMI (V)	2019	紙にアクリルでペイント
	STERS	2019	和紙
	SKY	2019	ハンドメイドペーパー
	NAGARA BOOK	2019	和紙
	GARDEN	2019	紙、和紙(9点組)
エヴァ・ロシェック・ブシュコ	TRACES OF PRESENCE 4	2019	ハンドメイドペーパー
	TRACES OF PRESENCE 5	2019	ハンドメイドペーパー
	TRACES OF PRESENCE 6	2019	ハンドメイドペーパー
	TRACES OF PRESENCE 7	2019	ハンドメイドペーパー
	OBI BELT 10 HORYZONTAL-RED	2019	和紙(機械紙)
	OBI BELT 11 VERDIKAL	2019	和紙(機械紙)
	OBI BELT 12 VERDIKAL	2019	和紙(機械紙)
森下真樹+岐阜県美術館	ベートヴェン交響曲第5番「運命」を贈る	2020	カラー、ステレオ、53分47秒、 動画配信(3月20日-6月14日)

1 展示事業 ― 1-3 共催展など

清流の国ぎふ芸術祭 第1回ぎふ美術展 2018/6/9〔土〕-6/17〔日〕 平成30年度

これまで69回続いてきた岐阜県美術展について、時代の変遷や表現の多様化に合わせた見直しを行い、県民に広く発表する機会を提供する公募展として「第1回ぎふ美術展」を開催した。
総応募点数955点、入賞・入選数357点。

✂ 概要

会 場：岐阜県美術館 展示室3,4
入場料：無料
主 催：岐阜県・岐阜県美術館、
公益財団法人岐阜県教育文化財団

✂ 審査員

日本画：立島恵（佐藤美術館学芸部長）、
西田俊英（日本画家、武蔵野美術大学教授）
洋 画：小笠原宣（洋画家）
絹谷幸二（洋画家、東京藝術大学名誉教授）
彫 刻：小清水漸（彫刻家、京都市立芸術大学名誉教授）
澄川喜一（彫刻家、東京藝術大学名誉教授）
工 芸：今泉今右衛門（陶芸家）
外館和子（工芸評論家、多摩美術大学教授）
書：新井光風（書家、大東文化大学名誉教授）
笠嶋忠幸（出光美術館学芸課長）
写 真：笠原美智子（石橋財団ブリヂストン美術館副館長）
HASHI[橋村奉臣]（写真家）
自由表現：山口良臣（美術家、名古屋市立大学名誉教授）
山下裕二（美術史家、明治学院大学教授）

✂ 関連企画

- ・クロストーク「山下裕二×日比野克彦」
『日本の現代美術の現状』（6月9日）
- ・クロストーク「新井光風×笠嶋忠幸」
『現代書の創意・工夫』（6月10日）
- ・作品講評会（6月10日）
- ・書道パフォーマンス「横山豊蘭」
『書の身体』（6月16日）
- ・クロストーク「西田俊英×長谷川喜久」
『ナニを描くのか ナゼ描くのか』（6月16日）
- ・クロストーク「今泉今右衛門×外館和子」
『工芸の創造性』（6月17日）

岐阜県青少年美術展 2018/6/23〔土〕-7/1〔日〕 平成30年度

青少年への美術の普及のため、広く県内から作品を公募し一般に公開する展覧会。青年部と少年部があり、青年部は絵画、デザイン、立体造形、書道、写真の5部門、少年部は絵画・デザイン、書写の2部門を公募した。青年部は部門ごと、少年部は、各部門の小学生以上の学年ごとに、最優秀賞、優秀賞を選定し、表彰式を行った。
部門や学年の枠にとらわれず、日比野克彦美術館長の感性を刺激した作品を「ナンヤローネ賞」として選定し表彰した。

✂ 概要

会 場：岐阜県美術館 展示室3,4
入場料：無料
後 援：岐阜県教育委員会
岐阜県高等学校文化連盟
応募数：青年部 1,554点
少年部 42,848点
展示数：青年部 290点
少年部 901点
岐阜県美術館長選定賞「ナンヤローネ賞」：50点

IAMAS ARTIST FILE #06 **みるこころみるかえりみる** **クワクボリョウタ、会田大也** **2018/9/8[土]-11/3[土・祝]**

平成30年度

第6回目となる情報科学芸術大学院大学[IAMAS]との連携事業「IAMAS ARTIST FILE」では、クワクボリョウタと会田大也らによる展覧会を行った。作家による作品展示にとどまらず、ワークショップなどを通じて見る・伝える・考えるといった多面的な体験を生み出す場を来場者とともに作り上げた。

概要

会場：岐阜県美術館 展示室 3
 出品点数：5点
 観覧料：一般500円(400円)、大学生300円(250円)、高校生以下は無料 ※()内は20名以上の団体料金
 主催：岐阜県美術館、情報科学芸術大学院大学[IAMAS]
 共催：岐阜新聞社 岐阜放送
 後援：岐阜県教育委員会、岐阜市教育委員会、大垣市教育委員会
 協力：岐阜県社会保険協会
 制作：IAMAS あたらしいTOYプロジェクト

作品リストは31ページ

関連企画

会田大也「パスタ建築ワークショップ」[山口情報芸術センター[YCAM]教育普及プログラム] (9月8日、9日)
 ナンヤローネアートツアー (9月8日)
 野呂祐人「モノトーク」(9月17日)
 ギャラリートーク (9月21日、10月19日)
 平瀬未来「観察ねんど」(9月23日)
 会田大也「マネーワークショップ —— おカネの誕生から未来の姿まで」(9月29日、30日(台風のため途中中止)、10月28日)
 五十川泰規、柴田一秀、柴田英徳、中田航平
 「空間まちがいさがし」(10月7日)
 会田大也「映画を2回観る会」[山口情報芸術センター[YCAM]教育普及プログラム] (10月14日、20日)
 クワクボリョウタ、会田大也「アーティストトーク」(10月20日)
 会田大也「オリジナルワークショップ」[図と地の反転] (11月3日)



清流の国ぎふ芸術祭 第2回ぎふ美術展 **2019/8/17[土]-9/1[日]**

令和元年度

美術に親しむ県民の裾野を拡大し、県民の創造力、鑑賞力の向上に寄与するため、創作活動に励む県民に広く発表する機会を提供する公募展「第2回ぎふ美術展」を開催した。
 総応募点数は 813 点、入選・入賞数は 431 点。

概要

会場：セラミックパークMINO 展示ホール(岐阜県多治見市)
 入場料：無料
 主催：岐阜県・岐阜県美術館・岐阜県現代陶芸美術館、公益財団法人 岐阜県教育文化財団

審査員

日本画：木本文平(碧南市藤井達吉現代美術館館長)
 那波多目功一(日本画家、日本芸術院会員)
 洋画：池口史子(洋画家、日本芸術院会員)
 奥谷 博(洋画家、日本芸術院会員)
 彫刻：黒川弘毅(彫刻家、武蔵野美術大学教授)
 飯内佐斗司(彫刻家、東京藝術大学大学院教授)
 工芸：樋田豊郎(東京都庭園美術館館長)
 前田昭博(陶芸家、重要無形文化財「白磁」保持者)
 書：島谷弘幸(九州国立博物館長)
 高木聖雨(書家、大東文化大学教授)
 写真：石田哲朗(東京都写真美術館学芸員)
 小林 のりお(写真家、武蔵野美術大学教授)
 自由表現：榎木野衣(美術批評家、多摩美術大学教授)
 島敦彦(金沢21世紀美術館館長)

関連企画

・クロストーク「榎木野衣×日比野克彦」
 『創造と鑑賞(つくることとみること)』(8月18日)
 ・作品講評会「自由表現」(8月18日)
 ・クロストーク「樋田豊郎×高橋秀治」
 『魂の不朽の表現としての装飾芸術』(8月24日)
 ・作品講評会「彫刻・工芸」(8月24日)
 ・特別企画「文化勲章受章者 奥谷博講演会」
 『芸術に終わりなし~挫折をバネに~』(8月25日)
 ・作品講評会「日本画・洋画・書」(8月25日)
 ・クロストーク「石田哲朗×前田真二郎」
 『写真表現の過去・現在』(8月31日)
 ・作品講評会「写真」(8月31日)

第10回円空大賞展-希求、未来への創造-

2020/1/30〔木〕-3/8〔日〕 令和元年度

円空は、江戸時代に美濃国で生まれ、修行僧として全国を行脚しながら神仏像を彫り続けたと伝えられている。岐阜県では、「円空の独創性や慈愛の精神」を本県の個性と捉え、平成11年度より土着の伝統に根ざしながら独創的な芸術を創造している芸術家を「円空大賞」として顕彰している。

第10回円空大賞展では、円空の生き方を感じさせる1団体と現代作家4人が選ばれた。

環境問題につながる調査を続け、海洋が未来に決定的な役割を果たしていることを、アートを通して次世代に伝える Tara Océan 財団（円空大賞）。

彫刻家の安藤榮作、画家の池田学、彫刻家の大嶽有一、記録映画作家の羽田澄子（以上、円空賞）。作品105点、円空仏11体も展示。

✂ 概要

主催：岐阜県、岐阜県美術館

後援：円空連合、朝日新聞社、NHK岐阜放送局、岐阜新聞社、岐阜放送、共同通信社岐阜支局、CBCテレビ、時事通信社岐阜支局、中京テレビ放送（株）、中日新聞社、中部経済新聞社、東海テレビ放送、日刊工業新聞社名古屋支社、日本経済新聞社名古屋支社、フジサンケイビジネスアイ、毎日新聞中部本社、メ〜テレ、読売新聞社

会場：岐阜県美術館 展示室3、多目的ホール

観覧料：一般800円（700円）、大学生600円（500円）、高校生以下無料、（ ）内は20名以上の団体料金

作品リストは32ページ

✂ 関連企画

Tara Océan財団ワークショップ・作品鑑賞会（2月1日）

池田学ワークショップ・作品鑑賞会（2月2日）

羽田澄子映画特別上映会（2月9日、12日、15日、22日、24日）

作品鑑賞会（2月21日）

ナンヤローネアートツアー（2月23日）



IAMAS ARTIST FILE #06

「みるころみるかえりみる」クワクボリョウタ 会田大也

作家名	作品名	制作年	
クワクボリョウタ	みる——粒子	2018	
クワクボリョウタ	みる——時刻	2018	
クワクボリョウタ	みる——幕	2018	
クワクボリョウタ	みる——硬貨	2018	協力:株式会社タカデン
クワクボリョウタ	みる——曲面	2018	



第10回円空大賞展

※このリストは、出品作の全てを網羅するものではない。

作家名	作品名	制作年	素材・技法	所蔵
Tara Océan 財団	黒潮, ソフトコラル, 喜界島	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	黒潮, Acropora spp枝状コロニー, 横浪	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	黒潮, Sarcophyton sp ソフトコラル, 硫黄島島	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	黒潮, Acropora spp,死滅後の骨格, 瀬底島	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	黒潮, I硫黄島島	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	黒潮, Sarcophyton sp ソフトコラル, 硫黄島島	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	黒潮, Acropora spp テーブル状コロニー, 横浪	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	黒潮, 式根島	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 8m 白石島	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 19m/初島	2013	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 23m/館山	2013	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 24m/マルセイユ/フランス	2014	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 15m/瀬底	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 30m/ロクブリヌ=カップ=マルタン/フランス	2014	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 18m/喜界島	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 10m/カーニユ=シュル=メール/フランス	2014	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 6m/Marine mush reef/庵治	2019	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 9m/algae reef/小豆島	2019	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 8m/sea mark reef/小豆島	2019	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 8m/algae reef/三豊	2019	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 7m/algae reef/三豊	2019	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 8m/shell nurse reef/小豆島	2019	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 8m/Moba reef/庵治	2019	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 6m/algae reef/庵治	2019	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	生産力のある構造物, 魚礁, 深 10m/algae reef/小豆島	2019	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	黒潮	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	黒潮	2017	紙にプリント	Nicolas Floc'h
	コックリトフォーハット	2020	モコラブレード, 竹	Nicolas Floc'h
	ジノフラゲラート	2020	集成材(メルクシパイン) 3Dモデルデータ×大規模 木造用ロボット加工機	Nicolas Floc'h
	珪藻	2020	集成材(メルクシパイン) 3Dモデルデータ×大規模 木造用ロボット加工機	Nicolas Floc'h
	Tara 珊瑚ブック(原画ノート)	2016		Elsa Guillaume
	Tara 珊瑚ブック (31/100)	2017		Elsa Guillaume
	私たちの海と森の肺	2017	鉛筆, 色鉛筆, 水彩, アクリル, アルシュ紙	大小島 真木
	海に住んでるプランクトンを想像してごらん。	2017	鉛筆, 色鉛筆, 水彩, アクリル, アルシュ紙	大小島 真木
	海, 生命のスープ	2017	鉛筆, 色鉛筆, 水彩, アクリル, アルシュ紙	大小島 真木
	クジラの遺伝子	2017	鉛筆, 色鉛筆, 水彩, アクリル, アルシュ紙	大小島 真木
	珊瑚の心臓	2017	鉛筆, 色鉛筆, 水彩, アクリル, アルシュ紙	大小島 真木
	珊瑚, 宇宙からでも見ることのできる生きもの	2017	鉛筆, 色鉛筆, 水彩, アクリル, アルシュ紙	大小島 真木
	海, 生命のスープ	2017	鉛筆, 色鉛筆, 水彩, アクリル, アルシュ紙	大小島 真木
	珊瑚の白化現象, それは私たち人間で言えば皮が無くなってしま い, 骨だけになってしまうようなこと。	2017	鉛筆, 色鉛筆, 水彩, アクリル, アルシュ紙	大小島 真木
	戦いの後	2017	鉛筆, 色鉛筆, 水彩, アクリル, アルシュ紙	大小島 真木
	クロニクル	2019	動物の革にアクリル, 綿布, 糸, 土, オイルクレヨン, ス プレーカラー, 綿, 銅金具	大小島 真木
	世界の家	2017	木の板, 布, 糸, 革, 鉛筆, ダーマート, アクリル, ト レーシングペーパー, 葉, 乾燥した花びら	大小島 真木
	海の血	2018	動物の革にアクリル, 綿布, 糸, 刺繍, オイルクレヨン, スプ レーカラー, 海によって運ばれた粟島の浜辺で拾ったブ ラスチック, 漁師の網, 銅金具, クッション, 綿クッション	大小島 真木
	木と石の発芽, 火を運ぶ鳥と, 渡り蝶	2018	動物の革にアクリル, 綿布, 糸, 刺繍, オイルクレヨ ン, スプレーカラー, 銅金具, クッション, 綿	大小島 真木
	アトムと光	2018	動物の革にアクリル, オーガンジー, 糸, 刺繍, オイルクレ ヨン, スプレーカラー, 銅の留め金具, 孔雀の羽, 綿, 綿布	大小島 真木
	タラ号活動記録 写真パネル	2019		Tara Océan 財団
	科学探査船タラ号 模型			Tara Océan 財団
	TARAに乗って航海に出る。(VR)	2019		Tara Océan 財団
	DVD プロジェクション(タラ号, 気候システムの心臓部への旅)	2008		Tara Océan 財団
	[海洋のアドベンチャー タラ号の大冒険2] DVD プロジェクション	2017		Tara Océan 財団
	タラ号北極プロジェクト ウェア	2006		Tara Océan 財団
安藤 榮作	鳳凰	2016	檜 手斧で刻む	作家蔵
	鳳凰	2019	檜 手斧で刻む	作家蔵
	空気のはざま	2019-2020	檜 手斧で刻む	作家蔵
	原発ドローイング	2013 (2019加筆)	紙 アクリル	作家蔵
	10cm~130cmの人型	2015-2020	木	作家蔵

作家名	作品名	制作年	素材・技法	所蔵
池田 学	誕生	2013-2016	紙にペン、インク、透明水彩	佐賀県立美術館
	けもの隠れ	1999	紙にペン、インク	佐賀県立美術館寄託
	がれきの花	2017	紙に鉛筆、ペン、インク、透明、水彩	作家蔵
	開墾	2017	紙に鉛筆、ペン、インク、透明、水彩	作家蔵
	命の花	2017	紙に鉛筆、ペン、インク、透明、水彩	作家蔵
	プロペラの花	2017	紙に鉛筆、ペン、インク、透明、水彩	作家蔵
	放射線の花	2017	紙に鉛筆、ペン、インク、透明、水彩	作家蔵
	記憶	2002	紙にペン、インク	佐賀県立美術館寄託
	航路	2008	紙にペン、インク	佐賀県立美術館寄託
	氷窟	2010	紙にペン、インク	佐賀県立美術館寄託
	Bait	2010	紙にペン、インク	個人蔵
	とぐろ	2010	紙にペン、インク	個人蔵
	山と雲	2012	紙にペン、インク	個人蔵
	方舟	2005	紙にペン、インク	森美術館
	再生	2001	紙にペン、インク	浜松市美術館
	表通り	2004	紙にペン、インク	ミヅマアートギャラリー
	Untitled	2014	エッチング	ミヅマアートギャラリー
	Iceberg	2014	エッチング	ミヅマアートギャラリー
	Blue spruce	2015	エッチング	ミヅマアートギャラリー
	Climbers	2018	エッチング、鉛筆	ミヅマアートギャラリー
	White Horse	2018	エッチング、ペン、インク	ミヅマアートギャラリー
大嶽 有一	Dépuille-I	1992	鉄	作家蔵
	Spore-II	1992	鉄	作家蔵
	Fécondant-II	2019	鉄	作家蔵
	Kai-III	2012	鉄	作家蔵
	Grand lutteur	1997	鉄	作家蔵
	踞-II	2018	鉄	作家蔵
	旋-II	2018	鉄	作家蔵
	転がるかたち	2017	鉄	作家蔵
	『の』	2015	鉄	SHINYA Japanese Art & Design
	『の』-VIII	2019	鉄	作家蔵
	『の』-IX	2019	鉄	作家蔵
	歩-IV	2019	鉄	作家蔵
	黙-V	2018	鉄	作家蔵
	円・空	2019	鉄	作家蔵
	空に向かって-III	2008	鉄	作家蔵
羽田 澄子	「古代の美」	1958		一般社団法人記録映画保存センター
	「法隆寺献納宝物」	1971		一般社団法人記録映画保存センター
	「薄墨の桜」	1977		株式会社彼方舎
	「早池峰の賦」	1982		株式会社彼方舎
	「痴呆性老人の世界」	1986		岩波映像株式会社
	「安心して老いるために」	1990		株式会社彼方舎
	「歌舞伎役者片岡仁左衛門 孫右衛門の巻」	1992-1994		株式会社彼方舎
	「-元始、女性は大陽であった-平塚らいてうの生涯」	2001		株式会社彼方舎
	「山中常盤」	2004		株式会社彼方舎
	「嗚呼 満蒙開拓団」	2008		株式会社彼方舎
	「遙かなるふるさと 旅順・大連」	2011		株式会社彼方舎
	「AKIKO あるダンサーの肖像」	2012		株式会社彼方舎
円空	不動明王像			素玄寺 (高山市)
	十一面観世音菩薩			桂峯寺 (高山市)
	今上皇帝			桂峯寺 (高山市)
	竜頭観世音菩薩 (善女竜王)			桂峯寺 (高山市)
	弁才天立像			飛騨国分寺 (高山市)
	薬師如来			丹生川町板殿町内会 (高山市)
	脇侍 (日光菩薩)			丹生川町板殿町内会 (高山市)
	脇侍 (月光菩薩)			丹生川町板殿町内会 (高山市)
	柿本人麿 執金剛神			飛騨高山まちの博物館寄託 飛騨高山まちの博物館寄託

1 展示事業 ― 1-4 移動美術館

岐阜県美術館は県民に親しまれ、開かれた美術館としての活動をより幅広く推進するため、より多くの県民が収蔵作品を鑑賞できるよう1984年より移動美術館を開催してきた。

第43回岐阜県移動美術館 平成30年度

ナンヤローネミュージアム 細江光洋の世界展 2018/11/10〔土〕-12/9〔日〕

岐阜県を代表する写真家細江光洋は、撮影に携わった岩波写真文庫『飛騨・高山』（岩波書店、1953年）をはじめ、戦後の飛騨における人々のくらしや風景を、刻々と変化していく姿として捉え続け、今日多くの人が思い描く「飛騨高山」のイメージを作った。本展は、ゆかりの地飛騨市において、消えゆく風景や過ぎ去った情景や、ほんものの飛騨の姿に宿る神秘的な美しさを、ひとりの写真家の眼をとおして、写真による記録と人々の記憶によって展望した。飛騨市美術館をメイン会場にしながら、飛騨市図書館「展示の森」をサテライト会場として関連資料を展示、さらに飛騨市のみならず高山市や白川村を含む飛騨地域内撮影地に約40種類の「特別版ポスター」を展示し、専用マップを手にしながら飛騨の今昔の風景に同時に会える機会を創出した。

概要

会 場：飛騨市美術館（飛騨市）
出品点数：65点（飛騨市美術館展示室への展示数。飛騨市図書館及び街中の展示を除く。）
観覧料：一般200（160）円
（ ）内は20名以上の団体料金高校生以下無料
観覧者数：1,557人
主 催：岐阜県美術館、飛騨市教育委員会
後 援：高山市、白川村、飛騨市、高山市教育委員会、白川村教育委員会、飛騨市文化協会、（一社）高山市文化協会、（一社）飛騨・高山観光コンベンション協会、（一社）白川郷観光協会、（一社）飛騨市観光協会
協力：（有）細江スタジオ

作品リストは35ページ

関連企画

オープニングギャラリートーク（11月10日）
岐阜県美術館出張ワークショップ「飛騨びとの心ってナンヤローネ」（12月1日）
みんなでわいわいトーク「飛騨びと全員で語る、飛騨の風土」（11月11日、11月25日、12月9日）
移動美術館関連プログラム 出前授業「神岡小の好きな場所ってどこやろーね」



第44回岐阜県移動美術館

ナンヤローネミュージアム

「長原孝太郎とその時代展」 令和元年度

2019/4/20〔土〕-5/12〔日〕

第44回では、美濃岩手村（現・垂井町）に生まれた洋画家・長原孝太郎（1864-1930）を取り上げた。同時代の画家の作品と共に、当館とタルイピアセンターのコレクション25点を紹介した。

概要

主催：岐阜県美術館、垂井町教育委員会
会場：タルイピアセンター（不破郡垂井町）
観覧料：無料
観覧者数：1,550人

作品リストは37ページ

関連企画

オープニングギャラリートーク（4月20日）
鑑賞プログラム「知っていますか？垂井町郷土の画家・長原孝太郎」（4月27日）
講演会「近代洋画における長原孝太郎」（5月11日）



第43回岐阜県移動美術館 ナンヤローネミュージアム 細江光洋展

作家名	作品名	撮影年	撮影地	素材・技法	所蔵
第1章 飛驒ひと					
細江 光洋	親子		高根村日和田	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	年頭配り	昭和32年頃	神岡町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	あいさつ	昭和32年頃	白川村芦倉	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	豆蒸し	昭和33年頃	高山市三福町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	白い手袋	昭和34年頃	高山市	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	法衆	昭和35年頃	古川町式之町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	点灯	昭和35年頃	古川町式之町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	門徒たち	昭和35年頃	河合村角川	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	初雪	昭和35年頃	河合村元田	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	襟巻き	昭和35年頃	高山市上二之町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	和ろうそく	昭和37年頃	古川町壹之町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	孫の守	昭和34~40年頃	河合村	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	山菜採り		上宝村	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
第2章 飛驒のくらし					
細江 光洋	村の子供たち	昭和24年頃	丹生川村旗鉾	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	わくを転がして筋付け			ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	村の洋品店	昭和25年頃	白川村鳩谷	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	老婆	昭和26年頃	白川村芦倉	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	無題	昭和26年頃	高根村日和田	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	無題	昭和30年頃	高山市八軒町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	まゆ取り	昭和32年頃	古川町三之町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	鶏小屋	昭和32年頃	高山市石浦町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	無題	昭和33年頃	高山市大新町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	田の神	昭和33年頃	上宝村栃尾	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	手櫓	昭和35~36年頃	河合村	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	水屋	昭和35年頃	河合村兵良	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	どぶろく振る舞い	昭和35年頃	高山市江名子町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	無題	昭和35年頃	高山市馬場町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	御神酒	昭和35年頃	宮村山下	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	ご神幸	昭和35年頃	白川村馬狩	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	神代踊り	昭和36年頃	宮村	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	晴れ着	昭和37年頃	白川村荻町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	獅子舞	昭和37年頃	白川村荻町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	鶏芸	昭和38年頃	上宝村一重ヶ根	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	スキー		高山市	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	大根穴	昭和40年頃	河合村角川	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	大雪の朝	昭和37~40年頃	河合村角川	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	かまくら	昭和40年頃	河合村角川	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	雪と戯れる	昭和40年頃	河合村稲越	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	紙すき	昭和37~40年頃	河合村角川	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	わら細工	昭和40年頃	河合村角川	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	わらうち	昭和40年頃	河合村角川	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	起し太鼓	昭和40年頃	古川町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	轆轤挽き		古川町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	吉島家の虫干し		高山市	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	卵売り		高山市	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	作品名不詳			ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館

作家名	作品名	撮影年	撮影地	素材・技法	所蔵
第3章 飛驒の風景					
細江 光洋	かけっこ	昭和24年頃	高根村日和田	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	囲炉裏	昭和26年頃	白川村加須良	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	戸数八戸の集落	昭和27年頃	白川村加須良	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	牛を引く少年	昭和26~27年頃	白川村加須良	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	菜洗いする子供		古川町		岐阜県美術館
	菜洗い		古川町		岐阜県美術館
	宮城橋を渡る人びと	昭和35年頃	古川町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	雨		河合村角川		岐阜県美術館
	瀬戸川		古川町壺之町		岐阜県美術館
	染め物	昭和37年頃	高山市松本町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	駄菓子屋	昭和37~40年頃	古川町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	雪下ろし		河合村角川	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	傘		古川町	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	雪遊び		高山市城山	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	離村集落の狍犬		白川村	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
	雪の日	昭和36年頃	白川村飯島	ゼラチン・シルバー・プリント	岐阜県美術館
資料	手機				飛驒市
	細江光洋ポートレート				個人蔵
	細江光洋旧蔵カメラ				個人蔵

第44回岐阜県移動美術館 ナンヤローネミュージアム「長原孝太郎とその時代展」

作家名	作品名	制作年	素材・技法	所蔵
1. “新しい世”を描いた人 長原孝太郎				
長原 孝太郎	長原孝太郎図案原画 『当世書生気質』 色紙掛け とば糸	1895 (明治28)	水彩・紙	タリイピアセンター タリイピアセンター タリイピアセンター
	『とば糸三』	1895 (明治28)	絹本着色 水彩・ペン・紙 活版印刷・紙	岐阜県美術館 岐阜県美術館
飯島 魁	『保護鳥図譜』	1905 (明治38)		タリイピアセンター
2. 明治美術会				
	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』より	1895 (明治28)	29点のうち8点	岐阜県美術館
3. 美術教育へのまなざし				
長原 孝太郎	京都	1903 (明治36)	油彩・板	岐阜県美術館
文部省	『尋常小学 新定画帳』教師用 第2学年・第6学年	1910 (明治43)		タリイピアセンター
熊谷 守一	母の像	1910 (明治43) 頃	油彩・画布	岐阜県美術館
窪田 喜作	水汲み	1900 (明治33) 頃	油彩・画布	岐阜県美術館
4. 描かれたテーマ 裸体画				
藤島 武二	浴室の女	1906-07 (明治39-40) 頃	油彩・画布	岐阜県美術館
中村 不折	男子立像	1903 (明治36)	油彩・画布	岐阜県美術館
	裸婦立像	1903 (明治36)	油彩・画布	岐阜県美術館
5. 描かれたテーマ 人のかたちと記憶				
藤島 武二	公子像	1920 (大正9) 頃	油彩・板	岐阜県美術館
6. 描かれたテーマ 風景				
長原 孝太郎	辛夷	1914 (大正3)	油彩・板	岐阜県美術館
	早春		油彩・画布	タリイピアセンター
	白壁の家	1918 (大正7) 頃	油彩・板	岐阜県美術館
	信州風景	1918 (大正7)	油彩・板	岐阜県美術館
	古松図	1919 (大正8)	絹本墨画	岐阜県美術館
	雑誌『明星』	1901 (明治34)		タリイピアセンター
	『白馬会新作集』	1903 (明治36)		タリイピアセンター
7. 長原孝太郎の晩年				
	雑誌『美術新論』	1931 (昭和6)		タリイピアセンター
長原 孝太郎	残菊	1928 (昭和3)	油彩・画布	岐阜県美術館
	明星	1930 (昭和5)	油彩・画布	岐阜県美術館

1 展示事業 ― 1-5 ナンヤローネスクールミュージアム

美術館の教育普及活動をより実りのあるものにするためには、学校との連携が不可欠である。同時に学校現場から、美術館が蓄積する作品や知識、情報、人材等の提供の要望も高まっている。また、学習指導要領解説では「教室内の学習のみならず、学校を取り巻く生活環境や自然豊かな場所、美術館・博物館等の施設や制作の現場など、活動の場を幅広く求めることが考えられる」と、美術館連携、活用がうたわれている。

岐阜県美術館が実施する「スクールミュージアム」は、そういった状況から平成17年度に始まり、平成30年度で28校目となった。

ナンヤローネスクールミュージアム 郡上特別支援学校 高等部

平成30年度

2018/6/29〔金〕

学校現場に岐阜県美術館とほぼ同等の展示環境を整え、当館所蔵品である本物の美術作品の展示を行う。また、生徒だけでなく、保護者や周辺地域住民に参加してもらい、学校を地域の文化の発信地とした。

本物の作品を身近な環境で鑑賞したことで教科書や写真では味わうことのできない感動を得ることができた。

概要

会場：岐阜県立郡上特別支援学校 那比校舎（郡上市）
出品点数：6点
観覧料：無料

作品リストは39ページ

関連企画

事前授業 6月19日（火）



ナンヤローネスクールミュージアム 加納高等学校 美術科

令和元年度

2019/5/23〔金〕

県内唯一の総合芸術学校である加納高等学校で開催したことは芸術教育の専門校、及び近隣地区との密接な関係性を構築のきっかけとなった。

作品鑑賞では美術館職員との対話をととして、作品がもつ多面的な魅力の発見や鑑賞者それぞれが持つ価値観を共有する機会となった。また、学校現場に岐阜県美術館と同等の展示環境を整え、本物の美術作品を展示することは作品保存、展示技術など美術に関する専門的な知識に触れる場をつくることができた。

概要

会場：岐阜県立加納高等学校 白梅会館（岐阜市）
出品点数：5点
観覧料：無料

作品リストは39ページ

関連企画

事前授業「ニューヨークとシュツリョクとわたし」5月16日（木）



平成30年度 ナンヤローネスクールミュージアム 岐阜県立郡上特別支援学校 高等部

作家名	作品名	制作年	作品分類
熊谷守一	うさぎ 赤とんぼ 海	1976頃 不詳 1958	日本画(水墨) 日本画(淡彩) 絵画
服部保	ローマ 初夏の長良川	不詳 1952-65頃	絵画 絵画
天野裕夫	ティオティワ岬カン	2002	彫刻

令和元年度 ナンヤローネスクールミュージアム 加納高等学校 美術科

作家名	作品名	制作年	作品分類
長谷川喜久	刻 刻々	2007	日本画
岸田劉生	自画像	1914	絵画
坪内節太郎	踊る	1949	絵画
加藤孝造	志野茶碗	1986	陶器
加藤景秋	志野茶碗	1959年頃	陶器